

第30回

全国報徳サミット 秦野市大会



入場無料

令和7年 **11.1** 土

開場 9:00 開演 9:20

メタックス体育館はだの
(秦野市総合体育館) メインアリーナ

キッチンカーの出店もあります!

[基調講演講師]

はだのふるさと大使

合田雅吏氏 (俳優)



テーマ

演じることは生きること、
金次郎を生きた日々
“100年先に伝えたい報徳の想い”

至誠

勤労

分度

推譲

二宮尊徳は子どものころ、菜の花の種をまき、収穫した菜種からとれる油で火をともし読書をしたといわれています。

主催 第30回全国報徳サミット秦野市大会実行委員会

共催 全国報徳研究市町村協議会、秦野市、
秦野市教育委員会

後援 文部科学省、神奈川県、神奈川県教育委員会

[問い合わせ先]

第30回全国報徳サミット秦野市大会実行委員会
〒257-8501 神奈川県秦野市桜町一丁目3番2号
秦野市文化スポーツ部生涯学習課内
TEL. 0463-84-2792

第30回
全国報徳サミット
秦野市大会HP



〔秦野市大会〕

開催趣旨

近年の社会情勢は、少子超高齢化の進行、若年層人口の減少、労働力不足、消費活動の低迷、地域の過疎化と都市部への人口集中、更には気候変動による自然災害の激甚化といった、複雑かつ重層的な課題に直面しています。これらの課題は、社会の持続可能性を根底から揺るがし、未来を担う世代の生きづらさを一層深刻なものにしています。

このような混迷の時代において、二宮尊徳翁が江戸時代末期の社会的混乱の中、荒廃した農村を次々と再建し、生涯をかけて説いた「至誠」「勤労」「分度」「推譲」の教えは、特に未来を担う世代にとって、現代の社会的課題を解決する手がかりとなり、地域に根差した活気あふれるまちづくりやひとづくりにつながると考えます。

そこで、未来を担う子どもたちへ報徳の精神を継承するとともに、ふるさとへの誇りと愛着を持ち、自らの手で未来を築いていくことのできる社会となるよう、二宮尊徳翁ゆかりの市町村が秦野市に一堂に集い、報徳仕法の検証を通して、これからのひとづくりやまちづくりに必要な取組を学ぶため、全国報徳サミット秦野市大会を開催します。

内容

- 受付
（市制施行50周年記念歌
「with you ありがとう」手話動画：会場内）
※手話動画は、オープニングイベント前と休憩時に上映
- 多世代交流オープニングイベント
（丹沢讃歌合唱、ささら踊り）
- 開会行事
- はだのっ子が学ぶ報徳の教え
（小中学生による報徳学習発表）
メイキングオブ大会宣言
（秦野こども未来づくり会議）
草山貞胤に学ぶ「菜種油の灯」
（秦野市立南小学校）
- 休憩
ポスターセッション
安居院庄七に学ぶ「報徳仕法とSDGs」
（秦野市立東中学校×東海大学
×ソフトバンク×学生団体E4）
- 基調講演
講師：はだのふるさと大使
合田雅吏氏（俳優）
演題：演じることは生きること、
金次郎を生きた日々
“100年先に伝えたい報徳の想い”
- パネルディスカッション
- 大会宣言決議（秦野こども未来づくり会議）
- 次回開催地への引継ぎ

参加予定市町村

- 北海道：豊頃町
福島県：相馬市、南相馬市、大熊町、浪江町、飯館村
茨城県：筑西市、桜川市
栃木県：日光市、真岡市、那須烏山市、茂木町
神奈川県：小田原市、秦野市
静岡県：掛川市、御殿場市
三重県：大台町
- その他開催趣旨に賛同する市町村

※この事業は、神奈川県湘南地域県政総合センターの後援を受け、地域づくり活動促進事業として実施しています。

ACCESS MAP

